



弁当の日を実施

沃野



竹富町立
船浦中学校
学校便り
第16号

発行責任者
校長
仲田欣五

24日(月)に第2学期の「弁当の日」を実施しました。「15の春」の島立ちを見据え、食への関心を高める、自分の食を栄養バランス等を考え自分で構成できる実践力を育てる、食に関する感謝の心を育てることをねらいとして昨年度から本格的に実施しています。今回は「さっぱり！夏バテを予防する弁当」というテーマを設定し、生徒たちは、それぞれ自分なりに献立を考えいろいろと工夫し作っていました。どの弁当も栄養のバランス、食べる量、彩り、盛り付け等に至るまで、お母さんが作っていないかと思うくらい、おいしそうな弁当ばかりでした。これくらい作れるなら、卒業後の食事作りは、そんなに心配ないかなと思いました。時々はお家の方でも生徒に食事作り、任せてみてもいいのではないのでしょうか。また、今回西部給食調理場栄養職員の仲宗根育美先生がお越しになり、食の大切さについてのミニ講話と生徒たちが作った弁当についての講評をしてくださいました。育美先生、本当にありがとうございました。

